

島原半島ジオパークリーフレット：概要

「国立公園」と「ジオパーク」の違いは何か？

島原半島は、2つの異なる、しかし関連した公園がある珍しい所である。

ひとつは雲仙天草国立公園で、1934年に日本で最初に指定された三つの国立公園のうちのひとつで、火山である雲仙岳と息をのむように美しい天草諸島の海岸線の生態学的・文化的・歴史的資源を守るために創設された。

もう一つの「雲仙ジオパーク」は、日本初のジオパークとして2009年に設立された。ジオパークは国立公園とよく似ているが、人と地球のために、国際的に地質学的に重要な場所を保護するユネスコによって指定されている。2019年現在、ユネスコの世界ジオパークは41カ国に147カ所あります。

雲仙岳という名前の山があるのか？

いいえ。雲仙岳は島原半島の中央部にあるたくさんの山（「ーやま」「ーさん」「ーざん」と言われることが多い）や峰（「ーだけ」）に対する総称である。これには普賢山(1,359メートル)、平成新山(1,486メートル)、矢岳(971メートル)などが含まれる。